



教育関係者・事業者部門
《農林漁業者等》

消費・安全局長賞

株式会社林農産

(石川県) 活動期間 22年

1年を通じて行う「稲作体験授業」及び地域に根ざした「食育授業」

食と命の大切さを伝えたい

食と命の大切さを伝えるため、地元の小学生・幼稚園児に稲作体験授業と食育授業を行っています。稲作体験授業は、育苗見学・代掻き・田植え・水管理・稲刈り・脱穀・餅つきの計7回を実際の田んぼで実施しています。食育授業は、正しい食生活を実践できるよう、子供たちに行った後は保護者に対して行い、稲作体験授業の対象校のほか、野々市市の食育事業等で年間約30回実施しています。



餅つきのようす

体験から学び、農業への理解を醸成

水田の持つ多面的機能の重要性を知ってもらうため、都市部を洪水から守る役割、地域の旬の食材をいただく昔ながらの食生活を守ることの重要性についても、子供達にもわかりやすく伝えていきます。来るべき未来を見越した、200年先のことを考える農業を志し、自然との共生を目指しています。



「林さんち」のホームページ



楽しくわかりやすく情報発信

真に豊かな生活を象徴するのは「笑顔」であるという考えから、食育のテーマソングを作って子供達と歌い、「林さんちのいのちのじゅもん」、「林さんちの世界で一番分かりやすい食育授業」など、ホームページや動画でも楽しい情報発信を行っています。



子供たち目線で分かりやすく伝える
「林さんちの世界で一番分かりやすい食育授業」

食育は、日本農業を救うと真剣に考えています。素晴らしい日本の食文化そして稲作を伝えて行くことで多くの問題が解決するはず。現在、この活動をより広めようと石川県農業法人協会でも取り組んでいます。



株式会社林農産 代表取締役社長
林 浩陽